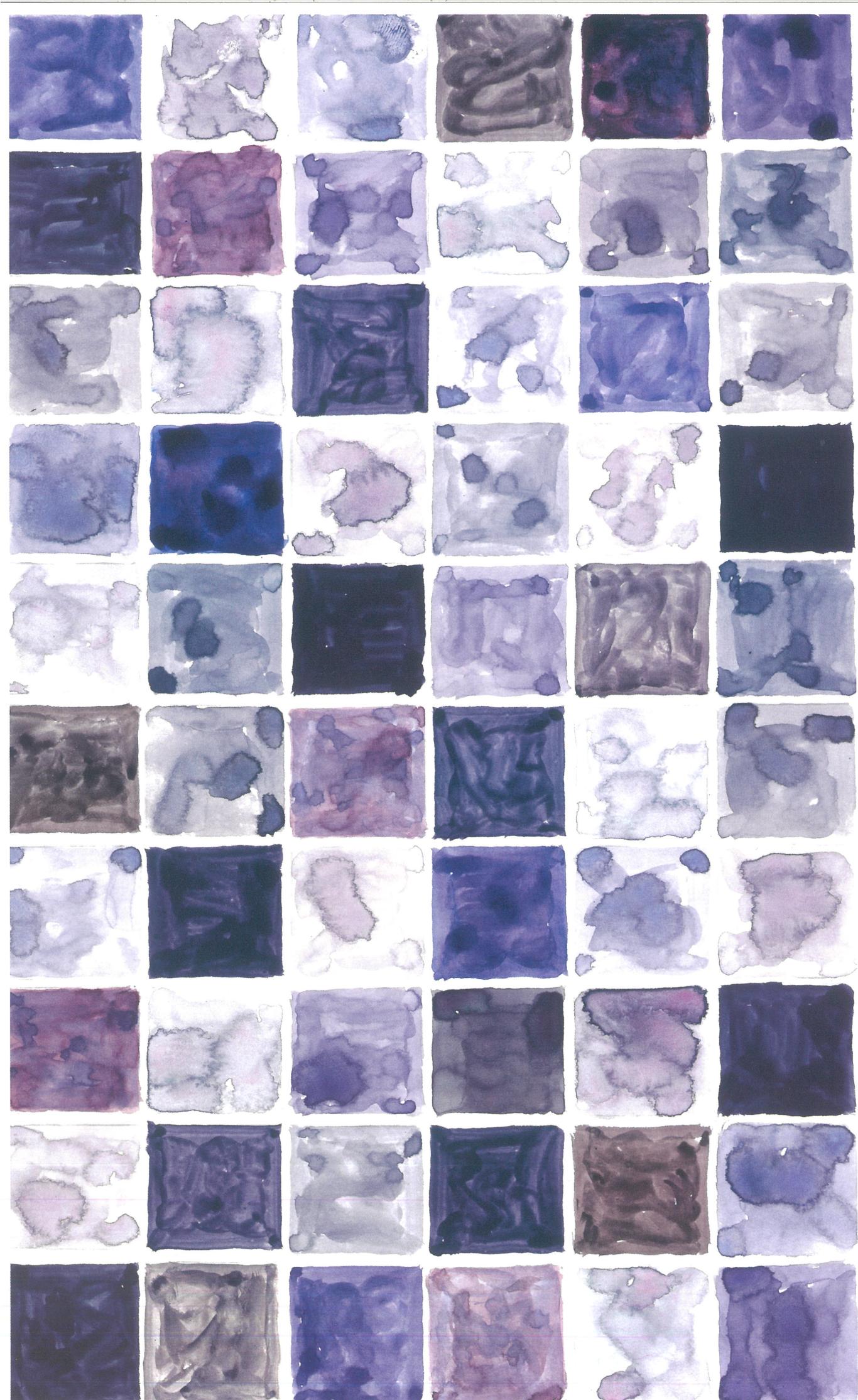


沢井 麗 箏リサイタル

二〇一三年十月三十日(月)十八時三十開演(十八時開場) 豊洲シビックセンターホール



沢井 麗 箏リサイタル



沢井 麗 *Urara Sawai*

幼少より父沢井比河流、祖母沢井一恵により箏の手ほどきを受ける。桐朋学園芸術短期大学芸術科音楽専攻卒業。同短大専攻科・研究生修了。在学中、箏・十七絃箏・二十五絃箏を二代野坂操壽氏、滝田美智子氏、花岡操聖氏に師事。三味線を本條秀太郎氏、本條秀慈郎氏に師事。現在、二十五絃箏を野坂惠璃氏に師事。沢井箏曲院会長補佐。日本三曲協会、桐の響各会員。



特別出演 沢井比河流 *Hikaru Sawai*

初代沢井箏曲院会長 沢井忠夫の長男として生まれる。独学で箏曲の作曲及び演奏を始めるとともにロックバンド活動を展開。1997年より沢井箏曲院を主宰。1992年に箏独奏曲「斜影」が評価され、文化庁舞台芸術創作奨励賞グランプリ受賞。以後、作曲家としての作品を多数発表。1993年第1回沢井比河流・自作自演リサイタルを開催。以後国内、海外の演奏会に多数出演。あわせて、教授活動も行う。現在、沢井箏曲院会長、日本三曲協会会員、現代邦楽作曲家連盟会員、桐朋学園芸術短期大学非常勤講師。目黒区三曲連盟理事。

2023年10月30日[月]

開演18:30／開場18:00

独奏十七絃箏のための 冬の肖像

—柳慧 作曲

ASUKA

沢井比河流 作曲

めぐりめぐる

沢井忠夫 作曲

浮舟 —水激る宇治の川辺に—二十五絃箏のための

廣瀬量平 作曲

十七の絃 (Toshichi no Ito) ~歳月~(委嘱・初演)

山本純ノ介 作曲



作曲 山本純ノ介 *Junnosuke Yamamoto*

祖父直忠に音楽の手ほどきを受ける。東京藝術大学修士作品の作曲過程で「音楽は崇高な禱りである」との理念に至る。四つの交響曲、多数の室内楽曲、合唱作品がある。邦楽では「光の倭音」「秋霖」、野坂・沢井両マエストロのために作曲した「観想の佇まい」二十五絃箏独奏の「梅花月夜の舞」がある。また淨瑠璃・コンテンポラリーコーラス・管弦楽のための「アンティフィオナ・スーラ」。第44回アカデミー優秀音楽賞。放送大学客員教授。

豊洲シビックセンターホール

[交通のご案内]

東京都江東区豊洲2-2-18

豊洲シビックセンター内/豊洲シビックセンターホール5F

東京メトロ有楽町線「豊洲」駅 7番出口より徒歩1分

新交通ゆりかもめ「豊洲」駅 改札フロア直結

チケット(全席自由)

一般 3000円 / 学生 2000円(大学生まで)

ご予約・お問い合わせ

ご予約フォーム▶



koto.recital.urarasawai@gmail.com

03-3712-3590 (沢井箏曲院事務局※平日9:00~17:00受付)

主催

沢井麗・沢井麗箏リサイタル実行委員会

後援

公益財団日本伝統文化振興財団・沢井箏曲院

助成

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京[スタートアップ助成]

